

エコのことなら
僕にお任せ！



「とうかい環境村民会議」だより

Vol.24

環境活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指す“エコレンジャー”——それが私たち「とうかい環境村民会議」です！私たちの活動をシリーズで紹介していきます。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)



生ごみの「水切り」にご協力ください！(基礎編)

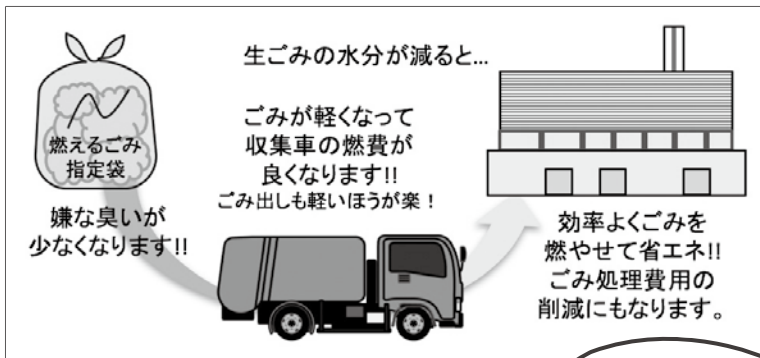
循環型社会部会

今、時代は“持続可能な社会”を目指して、大量廃棄社会から循環型社会形成への転換を求められています。そのためには、ごみの減量やリサイクル促進に向けて行動を起こす必要がありますが、まずは身近なキッチンから環境について考えてみましょう。

キッチンから出るごみの多くは「生ごみ」です。平成23年度のデータによると、東海村では1年間に約1,263トンの生ごみが家庭から排出されました。これは1世帯当たり230グラム/日となり、年間では約84キログラムになります。生ごみを堆肥化するなどして排出の抑制を進めていますが、いまだに**生ごみの多くは燃えるごみとして焼却処分されている**のが実情です。

焼却処分施設である「ひたちなか・東海クリーンセンター」では、余熱で発電したり、焼却灰のslagで資源リサイクルを行ったりしていますが、ごみの重量に応じて処分費が掛かっており、生ごみの排出量を減らすことは税金の節約にもつながります。

また、**生ごみの約80パーセントが水分**であり、**排出される生ごみ1,263トンのうち1,010トンの水分を蒸発させるためにも石油エネルギーが消費されます**。これは、本当にもったいないことです。もちろん、生ごみの排出量を減らすことが大切ですが、まずは生ごみの水分を減らす「水切り」から始めてみませんか。



次の3つを心掛け、 生ごみの水分を減らしましょう！

- 1 生ごみの水分をしっかりと絞ること。
- 2 生ごみになるものをぬらさないこと。
- 3 生ごみを乾かす(自然乾燥)こと。

今回は、生ごみの水分を減らす具体的な方法についてご紹介します！



「とうかい環境フェスタwithキャンドルナイト」の実行委員を募集します！

環境フォーラム実行委員会

毎年恒例となった「とうかい環境フェスタwithキャンドルナイト」。今年は7月23日(土)に開催します。村民全体で環境について考え、意識を高めていくことを目的としたイベントです。私たちと一緒に、実行委員としてこの東海村のビッグイベントをつくり上げてみませんか？夏の大きな思い出になること間違いなしです！

実行委員には、毎月1・2回開催される委員会(主に月曜日の午後6時30分～)への出席のほか、当日のスタッフ業務等をお願いします。

興味のある方は5月13日(金)までに申し込みください。たくさんの方のご応募を、お待ちしております！

